

【四谷まち歩き】実施報告書

まち歩き タイトル	桜めぐり
開催日	平成23年3月26日(土)
開催時間	集合午前10:00～解散13:00(※12:00予定)
参加人数	区民11名、職員2名
その他 備考等	東京都観光まちづくりアドバイザー1名、職員1名

時間	場所	備考	所要時間	
集合 10:00	市ヶ谷駅改札口		10:00	
	江戸歴史散歩コーナ ー	構内の外堀資料展示コー ナー見学(VTR視聴)	10:08 10:18	10分
	見附橋 市ヶ谷御門	※昔写真館 都電 写真ファイルを活用	10:23 10:35	7分
	雙葉学園 四谷見附の桜 甲武鉄道	※昔写真館 甲武鉄道	10:41 10:46	5分
	四谷見附の石垣		10:54 11:00	6分
11:00 (予定)	四ツ谷駅 アトレ四谷	トイレ休憩10分	11:01 11:10 11:20	9分
	四谷見附橋	※昔写真館 都電	11:20 11:30	10分
	イグナチオ教会 上智大学 真田濠の桜	※昔写真 都電	11:34 11:45 11:48 11:54	20分
	紀尾井町(食違見附) 紀井国坂	※昔写真 広重	11:58 12:01 12:03 12:07	3分 4分
	都電3系統 迎賓館	庭園 内装	12:11 12:20	9分
12:00 (予定)	四谷中学校	わかばのたい焼き試食 迎賓館ビデオ視聴	12:30	
解散	四谷中学校		13:00	

<p>四谷まち歩き振り返りの会テーマ【桜めぐりについて】平成23年4月11日 (月) 18時00分～ 参加者区民2名 職員2名</p>	
<p>よかったと思 える点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外堀資料コーナーのレクチャー。 ・パネル（写真）と現在の風景の比較。 ・都電の写真は印象的だった。 ・拡声器の操作方法のコツがわかった。→便利だった。 <p>交通安全の注意を促せた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2時間のコースで四谷の歴史が理解できた。 ・桜（染井吉野）についても調べられていて、興味を持てた。
<p>課題と感 じる点 気づいた点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の季節は歩けないほど人が多いので要注意。 説明するために、たまる場所（止まる場所）を慎重に計画しないと いけない。（土手沿いは無理） →真田濠、迎賓館側は花見客がいなかった。 ・15人は多いと感じた。→出だしの解説は八幡宮でもよかったかと思う （雨天の場合は無理だが） ・ガイドをするからには印象に残る案内を目指すため入念な下準備を必要 と思う。見附の役割をもっと深く説明できるよう勉強しようと思う。
<p>今後のまち 歩きにつ いてヒント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「鯛焼き」は必要あったか疑問。→街来者は楽しみかもしれない。 ・トイレ休憩のタイミング（場所）を事前に検討しておく必要がある。今 回はアトレが妥当だった。 ・歩くコースのポイントを弁慶掘り付近としてニューオオタニ四谷で引き 上げ、食事や喫茶とセットしたコース。 情報○ランチビュッフェ4000円弱 1300円コーヒーケーキのお茶セット 1900円の和定食（6F） ・文学座のイベントを盛り込んだ演劇と食事コース ・四谷ならではの気分を盛り上げる。 ・スタンプラリーのような仕掛けを工夫する。 ・町会の紹介も交えてガイドしてはいかがか。 ・古くから生えている樹木（御苑側道の樹木等）の謂れなども紹介でき ると面白いと思う。 →植物を愛でることと、観光まち歩きの整合性を考えながらすすめる べきかと思う。基本は四谷の紹介であり彩を散りばめる程度が良いと 思う。
<p>検討事項</p>	<p>【資料について】 当日参加した人以外の方に渡すものと、ガイドする側のテキストを変え たほうが良いと思う。神楽坂では地図を領している。 ■資料の簡易版も考えたが、今年度は（参加者はお客さんではなく）研修</p>

	<p>会なので皆が共通のテキストが必要かと思う。 今後ガイドポイント、神楽坂を見本にして解説を合体して地図に落とし込むような資料を作成したいと思う。</p> <p>【集合場所について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■わかりやすい場所にしたい方がいい。今回は地下鉄の降り口が地元の人でもわかりづらかった。誰でもがわかる場所に決めたい。 <p>【参加人数について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高橋アドバイザーがお話しされていたように10人以内が行動しやすく満足感が得られると感じた。10人と15人の差を感じた。 ■次回の募集は準備会委員を除き10名とする。 <p>【ガイドの目印について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メッシュベスト、小旗を検討したい。 ■現在は研修期間中なので腕章（事務局作成）を活用しながら、今後どのようなものが相応しいか検討していく。 <p>【小・中学校との連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合学習などでも地域の歴史、名所、旧跡を学んで欲しい。 ■学校側に相談しながらワークショップ形式等工夫して連携したい。 <p>【歴史博物館トークセッション案について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者と会話のキャッチボールができるような会を企画したい。 ■寺町の区画、寺の力関係、三銭学校、江戸時代外堀普請の大名の力関係等、代表的な質問はまとめて事前にお渡ししておき、ディスカッションできるようにする。
<p>今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回目が基本形として、ここ数回はリーダーが中心となりガイドを何回か繰り返す。部分的なガイドは各自、自主的にしていく。 ・スタンダードのコースとして2時間2キロを基本形とする。 ・外堀記念式典を視野に入れる。 ・今年、来年でポイントのネタを集約していく。
<p>昔の写真について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴博から借りた（1500枚）写真は大通りが多い。路地、商店の写真こそ興味を持ってみていただける。 →各家庭に保管されている地元の写真をこの機会に募集したい。 →思い出を書き添えてもらい、まち歩きの際に紹介する。 →商店店頭の写真も興味深い、陳列方法やポスターなど時代がうかがえる。 →町会で殺虫剤をまいている写真も時代がわかり面白い。

	<p>→町会誌に掲載されている写真も貴重かと思う。</p> <p>■募集方法等については今後検討する。</p>
その他	<p>○花見、外苑の人がこちらでお岩稲荷の説明ができていい体験した。</p> <p>○飲食店を商う人が独自に町を説明していらっしゃる。準備会の資料を提供したい。→「観光まちづくり」は自分たちが発信する心意気が大切だと思う。その飲食店周辺のコースを歩く際にはぜひご協力いただきたい。同時にそのようなご協力をいただけるお店を呼びかけていきたい。</p>
歴史博物館 ガイドボラン ティアのアド バイス	<ul style="list-style-type: none"> ・歴博まち歩きは3時間で4キロ5キロを解説していく。時折立ち止まり解説する。 ・JR 主催ウォークラリーは7, 8, 10キロを歩く。目的が違う。 ・集合時間と観覧場所の開館時間を確認してコースを決定するとよい。 ・歴博では現在マイク使わずに混んでないところで集ってもらいガイドをしている。 ・集合場所はこのコースなら「ここ」と定番を決めている。 ・基本的に参加者10人から15人にグループ分けして案内している。時により150人くらいになると班分けして歩く。 ・歴博ガイドの約束とした「文化財めぐり」だけでは、歴史を紹介することに限界を感じる。様々な方向から現代までつなげる何かを紹介したいと感じている。
次回のまち歩きについて	<p>南寺町コース（須賀神社、西念寺、愛染院 界限）</p> <p>【意見】</p> <p>○お岩さんの話→演劇の成功祈願、戯曲の話、歌舞伎舞台回り演出について話しながら、四谷が発信する「お岩さん」の真実を伝えたい。</p> <p>→史実は押さえながらも、このような話もあるという紹介をしたい。</p> <p>○江戸から伝わる歴史の陰の話も交えることが必要かと思う。</p> <p>○濠を掘った時に移設した理由を話せるよう調べようと思う。</p> <p>○大木戸の話も交えてはどうだろうか。</p> <p>○地勢状ことを含めた天下普請の移設を調べる。</p> <p>【各自課題】</p> <p>○案内したいポイント、話したい内容をまとめてくる</p> <p>※まち歩き開催について 歴史博物館でのガイドが土日（祝日）と重なることが多いので 平日の開催も様子を見ながら検討していく。</p>
次回の打ち合わせ	<p>4月25日（月） 14:30～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題とした資料に入れ込むものを持参 ・ポイントのすり合わせ ・コース、集合、解散場所の決定
実施日	4月30日（土） 10:00～12:00

